## テールアルメエ法の施工所要日数を算出する基準式

条件1: 建設機械の実稼働1日当り運転時間は6時間としました。 条件2: 人力作業の実作業1日当り作業時間は7時間としました。

I] 敷均し作業日数: T<sub>1</sub>の算出

使用機械 : 11t 級ブルドーザー

敷均し総作業量 : S (m³)

1時間当たり作業量 Q = 10·E= (11·D + 8)

 $_{=}$  33. 9 $\sim$  113 m $^{3}$ /h

E :作業効率 ( 0.3~1.0 )

D:1回当りの敷均し厚(0.3m) 1日当り作業量 Q=203.4 ~ 678 m<sup>3</sup>/日

平均Q' = 441 (m³/日)

敷均し作業日数: T1

$$T_1 = \frac{S}{Q'} = \frac{S}{441} \quad (B)$$

Ⅱ〕締固め作業日数: T₂の算出

使用機械: 11t 級タイヤローラー

敷均し総作業量 : S (m³)

1 時間当りの作業量 Q=(V·W·D·E)/N

 $= 64 \sim 128 \text{ m}^3 / \text{h}$ 

∀∶機械の速度

W: 有効締固め幅 D:1回当り仕上がり厚

E:作業効率

N:締固め回数

1日当り作業量 Q = 384~768 m³/日

平均 Q' = 576 (m<sup>3</sup>/日)

締固め作業日数: T2

$$T_2 = \frac{S}{Q'} = \frac{S}{576}$$
 (B)

Ⅲ〕スキン組立て作業日数: T<sub>3</sub>の算出

使用機械 : 10t 吊 トラッククレーン

スキン総面積 : A (m)

スキン1枚当り組立て作業時間 : 10~15分/枚

(平均 12.5 分/枚)

m 当り組立て作業時間 : 平均 5.6 分/m

スキン組立て作業日数:T3

$$T_3 = \frac{5.6A}{6 \times 60} = \frac{A}{64}$$
 (B)

Ⅳ〕ストリップ敷設作業日数: T4の算出

ストリップ総延長 : L(m) 作業員数 : 6 (人)

1人1m当りストリップ敷設時間 : 1.5~2.0分/m・人

平均 : 1.75 分/m・人

ストリップ敷設作業日数: T4

$$T_4 = \frac{1.75L}{6 \times 7 \times 60} = \frac{L}{1440}$$
 (B)

V] 全体作業日数: Tの算出

全体作業日数:T

$$T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$$

$$= \frac{S}{441} + \frac{S}{576} + \frac{A}{64} + \frac{L}{1440} = \frac{S}{250} + \frac{A}{64} + \frac{L}{1440}$$
 (B)

積算: テールアルメエ法の施工所要日数を算出する基準式